

2026 年 9 月 30 日
 三井化学株式会社

「三井化学レポート 2026」の公開

三井化学株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：市村 聡）は、「三井化学レポート 2026」を公開しました。本レポートは、機関投資家をはじめとするステークホルダーの皆様との質の高い対話を行うためのコミュニケーションツールとして作成しています。

当社グループは、成長領域において高成長・高収益の「グローバルスペシャリティカンパニー」を目指すとともに、ベーシック＆グリーン・マテリアルズ事業を日本の産業を支える強靱な「ベーシック＆グリーンマテリアルカンパニー」とするべく、会社全体として聖域なき事業ポートフォリオ変革を加速させています。

今回のレポートは、折り返しに差し掛かった VISION 2030 の振り返りと CEO を始めとする新体制における達成に向けた挑戦をテーマとして作成しました。また、当社グループの価値創造の道筋を伝えるべく、財務・非財務の統合という観点からも深く掘り下げてご説明しています。



「三井化学レポート 2026 表紙」

「三井化学レポート 2026」掲載ページ
<https://jp.mitsuichemicals.com/jp/ir/library/ar/index.htm>

「三井化学レポート 2026」 3 つのポイント

① 新たな体制における VISION 2030 達成に向けた挑戦

- CEO メッセージ：お客様の成長を支える三井化学グループの「成長」と「進化」を実現する強い決意
- CFO メッセージ：さらなる収益性の向上を追求し、変化に強い三井化学グループを実現する強い意思
- CTO メッセージ：研究と開発の役割の明確化による新事業創出の加速、企業成長の実現を支える技術経営を実現する強い熱意

② 当社グループの成長を支える事業基盤の強化

- 当社グループの成長のために不可欠な安全で安定した生産活動の実現に向けた意識向上、技術導入に加え、新体制における骨太計画で取り組む、工場のあるべき姿の設定と現状とのギャップ解消に向けた「工場進化プロジェクト」を紹介

③ VISION 2030 スタートから 5 年間の振り返り

- VISION 2030 が折り返しに差し掛かる中、本レポート全体を通して、この 5 年間の振り返りと目標達成に向けた課題の深掘り、ならびにその克服に向けたマインドセットの刷新を含む新体制下でのチャレンジを掲載。

また、サステナビリティに対する各取り組みの方針や体制、環境・社会に関する活動、データなどの非財務情報を努めて網羅的に掲載した「三井化学グループ ESG レポート 2026」も同時公開しておりますので併せてご参照ください。

※統合レポート/ESG レポートとも英語版は、2026 年 10 月公開予定。

<https://jp.mitsuichemicals.com/jp/sustainability/index.htm>

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部（TEL：03-6880-7500）

お問い合わせフォーム：https://form.mitsuichemicals.com/corporate/cc_pr_csr_ja?param=13